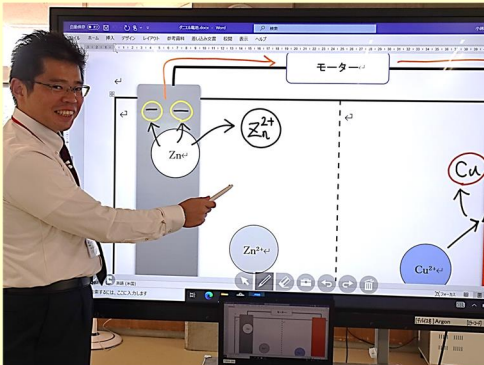


# 県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名： 南房総市立千倉中学校



担任名： 小林 芳宏  
教員経験： 9年

(令和4年5月1日現在)

## 【OPPシートの活用】

生徒が理科を学ぶ意義を実感できるようにするため、また、教員が生徒の実態を把握し、授業の反省点を明確化して授業改善を行えるようにするために、授業でOPP(ワンページポートフォリオ)シートを活用しています。

授業毎の学習内容のまとめを「学習履歴」として積み重ね、その自己評価をすることで、生徒自身が自分の成長を感じられるようになります。また、学習内容を活用しながら、「本質的な問い」を解くことで、生徒が理科を学ぶ意味や意義を実感できるようになります。

## 【タブレット端末の活用】

自らの考えを級友や学級全体で共有する際に、タブレット端末を活用し、実験の考察や学習内容の理解を深められるようにしています。

## 学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

『協力・感謝・ACTION』を学級経営のモットーとし、①仲間と協力すること、②自分を支えてくれている人たちへ感謝すること、そして、③自らの夢を叶えるためにACTIONする勇気を持つことの3点の大切さを常に生徒たちに伝えています。

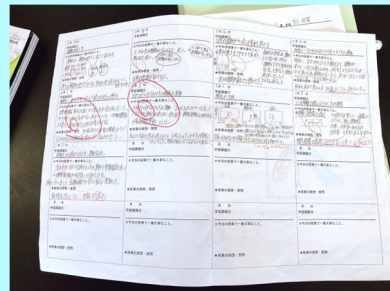
## 授業で心掛けていること

「生徒が安心・安全に受けられる授業づくり」「生徒の興味・感心を引き出す導入と生徒が自らの考えを表現する場の設定」について、常に意識しています。

## 私の好きな「こ・と・ば」

常に意識して使う言葉は「ありがとう」です。すべての方への感謝を必ず伝えるためです。

## 【OPPシートの活用】



## 【タブレット端末の活用】

